事業計画 (千葉県千葉市)

1. 海岸対策

①海岸の状況

市内の地区海岸数 1 地区海岸 被災した地区海岸数 1 地区海岸 応急復旧を実施する地区海岸数 なし 本復旧を実施する地区海岸数 1 地区海岸 復興を実施する地区海岸数 なし

②堤防高

東京湾沿岸: T. P+3. 4~7. 1m (対象: 高潮)

③復旧の経緯

復興工事については、平成23年8月より順次工事に着工し、平成24年12月に全ての箇所で完了した。

4その他

地区海岸毎の計画等については別添一覧表に記載。

海岸保全施設の復旧・復興にかかる事業計画

市町村	地区海岸名	堤防護岸 延長 (m)	主な施設	施設の高さ(T.P)			復旧・復興の予定										
				被災前 現況高 (m)	被災後 復旧高 (m)	応急 対策	概要計画策定	詳細計画策定	左記の 実施状 況	工事着工	左記の 実施状 況	工事完了	左記の 実施状 況	H26年度の 実施内容等	H27年度の 実施内容等	その他の場合に詳細を 記載	備考
千葉市	千葉港 稜 見川	11,273	護岸、突堤、潜堤、砂浜、水門、陸 閘、排水機場	6.40	6.40					H23.8	着工済み	H24.12	完了済み				復旧

2. 土砂災害対策

- ①平成24年8月末までに、市内約20箇所の土砂災害危険箇所の点検を実施し、1箇所で斜面の変状等を確認。降雨等により二次的な被害の恐れがある箇所等、必要に応じ土のう積みや観測等の応急対策を実施。(降雨の状況等を考慮し、随時再調査等を実施。)
- ②最大震度5強を観測した千葉市では、地震により地盤が脆弱になっている可能性が高く、降雨による土砂災害の危険性が通常よりも高いと考えられるため、県と気象台が連携し、平成23年3月より土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げて運用していたが、降雨と土砂災害の発生状況を考慮して基準を見直し、平成23年12月に通常基準への引き上げを実施。

3. 液状化対策

①地区名: (千葉市) 美浜区

②東日本大震災復興交付金を活用して、平成24年度から地質調査等により公共施設と宅地との一体的な液状化対策について調査・検討を開始。

今後、液状化対策について住民合意等が整った地区において事業に着手。

③平成26年度における成果

モデル地区での合意形成が整い、事業実施に向けた地質調査、設計及び家屋調査を行った。

④平成27年度の成果目標

モデル地区は、支障物移設が終わり次第、工事着工及び完了を目指す。検討・その他地区は、事業計画策定に向けた調査・設計を進め、家屋調査及び支障物件の移設を行い今年度の工事着手を目指す。

⑤事業完了予定年度

平成 29 年度

復興施策の工程表(千葉県千葉市)

